

案件 2 目標設定について

❖ 生産目標の内容について

・第3章 畜産業及び関連産業の振興に向けた取組の基となるため、八戸地域における飼養頭羽数の令和18年度の目標値を設定する。

＜令和18年度における各畜種の飼養頭羽数の目標（案）＞

	令和7年度	令和18年度	増頭羽数	増加率(%)
採卵鶏	3,940.4	(4,740.7) 4,400.4	(800.3) 460.0	(120) 112
ブロイラー	4,804.8	5,504.0	699.2	115
豚	115.9	120.0	4.1	104
乳牛	0.9			
肉用牛	11.2			

（単位：千羽、千頭）

❖ 目標設定の考え方

- ①過去3年の八戸地域における飼養頭羽数の傾向により、回帰式により予測。
- ②八戸飼料穀物コンビナートにおける生産余力（年間約30万t）を勘案。
- ③採卵鶏について、回帰式による予測値は4740.8千羽（800.3千羽増、120%）であるが、労働力確保や用地確保の困難さなど、今後の飼養規模拡大に係る制約要因を踏まえ、事業者アンケートによる規模拡大意向を反映した460.0千羽増で設定した。
- ④ブロイラーについて、回帰式による予測値は5,102.5千羽（297.7千羽増、106%）であるが、事業者アンケートによる規模拡大意向がある事業者がいることや他畜種より比較的小規模の施設立地が可能であることから、予測値以上の増加が見込める畜種として、他要因の増加分を401.5千羽増で設定した。
- ⑤豚について、回帰式による予測値は132.0千頭であるが、設備投資に莫大な資金を要することや、事業者アンケートによる規模拡大意向がある事業者がいなかったことから、増加分を4.1千頭増で設定した。

❖ 事業者アンケートによる生産拡大意向の把握

	拡大予定・意向 のある事業者数	拡大規模
採卵鶏	2	460,000羽
ブロイラー	3	692,800羽

❖ 関連する目標

<参考1 青森県養豚・養鶏振興プランに掲げる飼養頭羽数目標>

計画期間：令和4年度～13年度

計画区域：県内

	平成30年度 飼養頭羽数	令和13年度 目標頭羽数	増頭羽数	増加率（％）
採卵鶏	5,186	5,800	614	112
ブロイラー	6,943	7,400	457	107
豚	352	386	34	110

（単位：千羽、千頭）

<参考2 青森県酪農・肉用牛生産近代化計画書に掲げる飼養頭羽数目標>

計画期間：令和8年度～12年度

計画区域：県内

	令和5年度 飼養頭羽数	令和12年度 目標頭羽数	増頭羽数	増加率（％）
乳牛	11,100	10,400	△700	93
肉用牛	55,500	60,000	4,500	108

※肉用牛は乳用種、交雑種等含む

（単位：頭）

❖ その他の指標値について

- ・農業産出額は、市場価格等の変動が反映されるため、目標値は設定せず、これまでどおり進行管理の参考値とする。